

奈良県議会議員 無所属 阪口保



元社会科教諭
見張り番・生駒代
表幹事

あすか野北3-1-3
令和4年4月発行

○県議会プロフィール

- ・ 常任委員会
文教くらし委員会委員
- ・ 特別委員会
少子化対策・女性の活躍促進
委員会委員
- ・ 関西広域連合議会議員
- ・ 殺処分ゼロをめざす奈良県議会
議員連盟会長
- ・ 脱原発をめざす奈良県議連幹事長

・この4年間、政務活動費を辞退し、議員3期で約3000万円を返還します。
・政党・組織の支援を受けず、無所属で活動します。

山添村の太陽光発電計画(メガソーラー)について

この開発は、約81ha(甲子園球場の約21倍)。馬尻山の標高400m~500mの傾斜地での大規模開発であり、開発の土地の現況が山林・田で、開発により樹木の伐採等で自然の保水力をなくす。また、高い盛り土や谷を埋め立てることで土砂災害の心配がある。

馬尻山の麓には、住居があり、静岡県熱海市の土石流被害と地形が似ている。

反対署名1万人分 知事に提出

昨年11月、生駒の市民の皆様には、生駒駅等で署名にご協力して頂き、御礼を申し上げます。



署名簿を知事に提出
令和3年11月19日 NHKが放映

<知事との面談>

阪口と馬尻山のメガソーラーに反対する会の向井代表、野村山添村村議、区長の4人と懇談。
知事室に於いて



向井代表がメガソーラー事業反対の理由を説明。

知事は、反対理由が理解できたと回答し、約40分にわたり誠意をもって対応してくれました。

林地開発許可申請が出された時は、奈良県が許可の判断をします。

昨年9月の一般質問に於いて、知事に山添村の方との面談を要望。
また、メガソーラー規制の**条例の制定**を求めました。

* 成果

本年4月**条例の制定**を発表(実効性の高いメガソーラー設置規制を行う)。現在条例策定に向けて作業をすすめている。

脱原発をめざす奈良県議会議員連盟 令和4年3月8日



「脱原発をめざす奈良県議会議員連盟」が
声明を発表
令和4年3月8日 NHKが報道

ロシアによるウクライナの原子力発電所攻撃を非難する声明

原子力発電所攻撃に抗議・ロシアの完全撤退を求めるとともに、奈良県に対しては、福島原発事故の時に、避難者を受け入れたように、ウクライナの避難民を積極的に受け入れることを求めた。

令和4年3月25日受け入れ担当の国際交流係とも面談し、積極的な対応を要望しました。

*見張番・生駒(オンブズマン)の活動

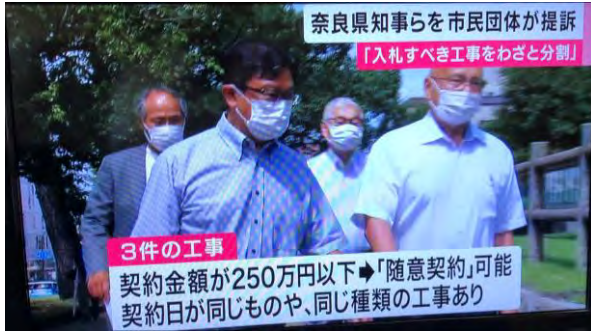
1 王寺工業高等学校違法随意契約で損害賠償請求

次回公判：令和4年5月11日 奈良地方裁判所

・問題点

工事代金が250万円を越える時は、一般競争入札が必要です。その為に、工事代金を250万円以下にし、分割発注を行い競争性のない随意契約を行いました。

・損害賠償の相手：知事、校長、業者の3者（約135万円）



令和3年7月15日放映
関西テレビ情報ランナー

*繰り返されていた随意契約

高校の分割発注は、高田（複数）、宇陀、奈良朱雀、磯城野高校でも判明しています。

このような事案は、工事契約日の1年以内に訴訟を起こす必要がありますので、損害賠償請求ができません。

今回、約135万円の損害賠償請求ですが、今後の正規の工事契約を行うことにつながります。

*成果

県議会、文教くらし委員会でも追及、住民監査請求（見張り番・生駒）等を行うことで、以下の改善策を県教委が出しました。

令和2年11月28日県教育委員会は、不適正な分割発注が組織的に行われたことを認め、教育長が月給10分の1の自主返納、高田高校校長を文書勧告処分、会計事務・契約事務のマニュアル作成等を行いました。

2 奈良県内における政治意識調査の損害賠償請求

大阪高等裁判所 令和4年4月21日 結審

*問題点

・県の行った政治意識調査は、憲法で保障されている投票の秘密・思想の自由等を侵害していること。また、奈良県と全く関係のない調査項目が多く、政治意識調査の目的に逸脱していました。

*知事に損害賠償請求

・今までに使用した政治意識調査に要した費用715万円の損害賠償請求をしています。



令和2年4月2日放映
関西テレビ情報ランナー

*成果

県議会で追及の下、2年間の計画（約1500万円）のところを1年の途中で中止になりました。

大和都市計画用途地域・高度地区に関する都市計画変更について



計画地域



戸建、マンション・商業施設・高齢者介護施設計画

*高度地区とは？
高さ制限を緩和しマンション建設が可能となります。

容積率・建ぺい率の緩和も行われます。

二種中高層住居専用地域等に変更するもの。

*用途地域の変更とは？
第一種低層住居専用地域から第二種住居地域

*開発の流れ

都市計画は、生駒市が行います。
既に、令和4年3月5日に公聴会（11人が公述・傍聴者51人）、3月31日に生駒市都市計画審議会を終えています。
この事業は、大規模な開発行為ですので、開発許可を奈良県が出します。

*調査

私は、奈良県の地域デザイン推進局県土地利用政策室の担当課と面談（奈良県と事前協議をする所管）、3月5日公聴会に傍聴、開発地域と周辺地域の視察をしています。